

# オーストラリアの マイノリティ研究

多文化社会を構成するマイノリティの諸相に焦点をあてた、  
画期的なオーストラリア社会・文化論。

先住民、移民、ジェンダー、障害者を縦軸に、教育、政策、  
言語、文化人類学、芸術、文学、食文化などの視点から、  
学際的アプローチを試みる。

B5版・226頁 定価2,200円+税

## ■目次

### I マイノリティの諸相

川上郁雄「オーストラリアのアジア系移民」

岡野おおり「マイノリティとジェンダーの接点」

宮崎里司「コミュニティ・ジャパニーズ、LOTEジャパニーズ

—日本語はマイノリティ言語か」

渡辺幸倫「多文化主義後の移民英語教育—移民の学習権保障を中心に」

加藤めぐみ「マイノリティの文学—小説と自伝を中心に」

朝水宗彦「食文化から見たマイノリティ」

山中冴子「オーストラリアにおける「社会的公正」と障害児者

—ニューサウスウェールズ州の教育動向から」

### II アボリジニの過去と現在

上橋菜穂子「アボリジニ政策について—隔離と同化のダブル・スタンダード」

佐藤優子「アボリジニとアルコール文化」

前田耕司「先住民の自己決定と大学開放」

木村公一「ロレンスとオーストラリアの闇」

佐和田敬司「俳優ガルピルとアボリジニの表象」

早稲田大学

オーストラリア研究所は

早稲田のオーストラリア研究・

教育の拠点。「アボリジナル・

アート&クラフト：アーネム

ランドの女性たち展」(2007年)

主催などの事業も行う。

弊社書籍は全国の書店でご注文いただけます。

ご不明な点は電話でお問い合わせ下さい。

オーストラリア・NZ 専門学術出版  
**オセアニア出版社**

〒233-0013 横浜市港南区丸山台 2-41-36

Phone 045-845-6466 Fax 0120-388-533  
oceania@ro.bekkoame.ne.jp